

へきけんニュース

ホームページ https://www.hokkyodai.ac.jp/edu_center_remoteplace/

メールアドレス kus-hekiken@j.hokkyodai.ac.jp

☎ 0154-44-3291 FAX 0154-44-3292



背景は北海道教育大学釧路校

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター

研究紀要「へき地教育研究」第77号が完成しました

北海道教育大学では、戦後以来毎年、へき地教育に関する学術紀要として『へき地教育研究』を刊行しており、令和5年3月に77号を刊行しました。

この紀要は、全国の大学研究者に活用されているだけでなく、教育行政・学校など教育各界からも引用されるケースも多く、様々な観点・方法から教育社会貢献に役立っています。この間全国的な少子化・小規模校の中で、研究紀要の引用や問い合わせ、資料調査訪問などが、毎年増えています。

第77号には、12件の論文、研究ノート及び教育実践記録が収録され、この他にもへき地・小規模校教育研究センターの年間の活動記録やフォーラムの様子が掲載されています。

第77号含め一部のバックナンバーはこちらのQRコード（へき地・小規模校教育研究センターHP「へき地教育研究」）から閲覧いただけます。



研究紀要「へき地教育研究」第78号の投稿論文を募集しています

『へき地教育研究』第78号の発刊に向けて論文を募集していますので、皆様の積極的なご投稿をお待ちしています。

北海道教育大学関係者の他、「日本教育大学協会へき地・小規模校教育部門」会員、「全国大学へき地・小規模校教育研究会」会員の方々にも投稿が認められているため、全国の大学のへき地教育研究者等から投稿していただいています。

なお、令和4年度に研究費助成を受けている方は、研究成果の報告をこの紀要に投稿することになっておりますので、必ずご提出ください。

論文の提出については、以下をご確認ください。

提出・お問い合わせ先		へき地・小規模校教育研究センター事務局 ✉ kus-hekiken@j.hokkyodai.ac.jp
提出期限	投稿論文題目	令和5年6月30日（金）
	投稿論文原稿	令和5年8月31日（木）

提紀要編集発行要領ならびに提出に必要な様式は、こちらのQRコード（へき地・小規模校教育研究センターHP「紀要編集発行要領」）から閲覧いただけます。



現職教員を対象としたオンデマンド型の映像資料を公開しています

へき地・小規模校教育研究センターが取り組む「学校規模縮小化に対応した教員養成と教員研修を推進する教育拠点整備事業」の一環として、現職教員を対象とした「少人数指導等の先進研究を生かした現職教員研修の全国展開」をテーマにオンデマンド型の映像資料を作成し、公開しております。



これは、少人数教育・遠隔双方向教育・協働教育等の最新のへき地教育研究成果を生かした現職教員研修機会の拡大が、北海道はもとより全国的に求められていることが契機となっています。

令和5年3月末時点で18本の映像資料を公開しており、今後も完成次第、随時動画を公開予定です。ぜひご覧ください。

○公開中の映像資料のタイトルの一例

タイトル	製作者
総合的なふるさと教育ー「木育」と「STEAM教育」の組合せによるふるさと教育の実践例ー	へき地・小規模校教育研究センター員 芳賀 均 ・ 森 健一郎
へき地・小規模校の英語指導 教室環境にひと工夫	弘前大学教育学部 佐藤 剛 氏
複式学級における学習指導	へき地・小規模校教育研究センター副センター長 川前あゆみ

映像資料は、こちらのQRコード（へき地・小規模校教育研究センターHP「配信動画」）から閲覧いただけます。



令和5年度のへき研センター員をご紹介します

各キャンパスでは、以下のメンバーで各校の活動が運営されています。
センター員のみなさま、1年間どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年4月1日現在

職名等	氏名		所属等
センター長	玉井 康之		
副センター長	川前 あゆみ		釧路校
センター員	○池田 考司	中島 寿宏	札幌校
	花輪 大輔	◎前田 賢次	
	萬谷 隆一		
	赤間 幸人		教職大学院(札幌)
	宮原 順寛		学校臨床心理専攻(札幌)
	佐藤 正範		未来の学び協創研究センター
	渥美 伸彦	笠原 究	旭川校
	勝本 敦洋	坂井 誠亮	
	○高瀬 淳也	◎芳賀 均	
	谷地元 直樹	山中 謙司	
	小野 豪大	小淵 隆司	釧路校
	糊澤 実	◎越川 茂樹	
	◎境 智洋	早勢 裕明	
半澤 礼之	星 裕		
秋保 和久	小澤 一記	教職大学院(釧路)	
森 健一郎			
石井 洋	木村 育恵	函館校	
鈴木 淳	◎山口 好和		
沢田 紀之	○永澤 篤	函館校/教職大学院(函館)	
◎能條 歩		岩見沢校	
へき地教育 アドバイザー	柿崎 秀顕	古田 統	札幌校
	伊端 俊紀		旭川校
	荒川 浩一		釧路校
釧路校キャンパス長	浅利 祐一		釧路校
運営協力委員 〔キャンパス長〕	田口 哲		札幌校
	安藤 秀俊		旭川校
	五十嵐 靖夫		函館校
担当事務	品田 亮子	小林 佳之	教育研究支援部連携推進課
	島田 勤		釧路校室
	小野 幸郎	吉田 侑子	釧路校室総務G

◎キャンパス代表、○キャンパス副代表

札幌校へき地教育アドバイザーとして 古田統 先生が着任されました



3月にニセコ町立近藤小学校を最後に定年退職し、4月より札幌校へき地教育アドバイザーとなりました古田 統（ふるた おさむ）と申します。教職37年間のうち十勝管内2校、石狩管内2校そして管理職として後志管内4校に勤務しましたが、江別市内での1校を除いて他すべてが複式学級も有するへき地・小規模での勤務でありました。その間、北海道へき地・複式教育研究連盟の役員もさせていただき、北海道や全国のへき地教育にも関わることができ、今改めてへき地教育と共に歩んだ教職人生だったなと振り返るところです。

これまで小さな小学生の成長に関わってきた自分が、教員養成大学の学生を前に何をどのように伝え、育むのかという不安もありましたが、へき地をはじめとした地域に根ざす教師や教職意欲の高い教師を育てるという崇高な使命を胸に、日々取り組んでいるところです。実際、講義を終えての学生のレポート等からは「へき地教育」「複式教育」へ新たな気づきと大きな期待が伝わってきていて、逆にこちらが感動し大変嬉しく思っています。

へき地・小規模校で活躍できる新しい世代の後継者をしっかりと育成できるよう努力と研鑽を積んで参りますので、よろしくお願い致します。

へき地・小規模校教育研究センターのFacebookを開設しました



この度、へき地・小規模校教育研究センターでは、Facebookページを開設しました。

へき地・小規模校の教育・研究に関するお知らせやイベント情報を発信してまいりますので、チェックしてみてください。

ぜひ、” いいね！” と” シェア” をお願いします。



こちらのマークが目印です！



こちらのQRコードからも閲覧いただけます。